

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

議 題	副首都・大阪の実現に向けた取組について
日 時	令和8年7月28日(火) 11:30~12:50
場 所	慶應義塾大学
出 席 者	(特別顧問・特別参与) 土居特別顧問 (職員等) 副首都推進局理事、副首都推進担当部長、副首都推進担当課長代理
論 点	副首都・大阪の実現に向けた取組について
主 な 意 見	○ 特別区を考える場合、「副首都としての特有の行政需要」と「副首都機能維持のために必要な経費」を整理・説明することが重要。ただし、副首都機能に関する事務は、本質的に広域行政の性格が強いため、整理が難しい面もある。 ○ 副首都・大阪には、国際金融が必要。かつて大阪が持っていた金融機能を、21世紀的な機能（バーチャルなど）として集積することが重要。
結 論	特別顧問のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。
説 明 等 資 料	
備 考	
関 係 部 局 (室 課)	